

MDVR306FHD

FULL HDドライブレコーダー

取扱説明書 兼 保証書

この度は、FULL HDドライブレコーダーをお買い求めいただき誠にありがとうございます。こちらの取扱説明書をよくお読みになって、ご利用ください。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に保管願います。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

安全上のご注意

■人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別し、説明しています。必ずお守りください。

	してはいけない内容です。		実行しなければいけない内容です。
--	--------------	---	------------------

警告 「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。

	異常な音や発熱、異臭がした場合は、すぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れず、すぐに販売店または弊社までご連絡ください。
	ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。
	小さなお子様だけの使用、乳幼児の手の届くところでの使用および保管は避けてください。けがや火傷、感電の恐れがあります。

4

スペック

レンズ/イメージセンサー	1/4 / CMOS Image Sensor
スクリーンサイズ	1.5インチ
解像度	1080 P、720P
画素数	200万
フレーム数	最大30フレーム
画角	170度 (対角)
保存形式	AVI (ビデオ) / JPEG(写真)
記録媒体	microSDカード (SDHC 4-32GBまで対応 Class6以上推奨) ※別売となります。 ※class4は非対応
インターフェース	USB2.0
電源	カーチャージャー (12V/24V対応)
Gセンサー	オフ/高/中/低
駐車モード	オン/オフ
上書き録画時間	オフ/1分/3分/5分
画面オフ	オフ/30秒/1分/2分
最大録画時間	約3.5時間程度 (SDカード32G使用時) ※環境により異なります。
本体重量	37g
本体サイズ	66mm×33mm×43mm
使用可能温度	-20°~80°
ファイルサイズ	2GBで約13分程度録画可能 (弊社検証結果。録画状況により異なります。)
カーチャージャー	3.5m
パッケージ内容	USBケーブル、カーチャージャー(12V/24V対応)、固定ホルダー 取扱説明書兼保証書
保証期間	ご購入後6か月

※最大録画時間は環境により異なります。
※12V/24V車でもお車によっては使用できない場合があります。予めご了承ください。
※本製品は予告なく外観及び付属品が変更になる場合があります。予めご了承ください。

2

	濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。ショート・感電・故障の原因となります。
	メモリーカードは乳幼児の手の届くところには置かないでください。誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

	本体を投げたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となったり、けがの原因となる恐れがあります。
	本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。
	長期間使用しないときやお手入れのときは、電池を取り外してください。電池を入れたまま放置すると、絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因になることがあります。
	底面の発光部を直接見ないでください。視力障害などの原因になる事があります。

※当製品で撮影したファイルデータは事故発生時の参考資料として使用できます。事故の証拠としての効力を保証するものではありません。

LED 信号の撮影時は信号がちらつく場合があります。これは保存するフレーム数による影響で、本製品の問題ではありません。電源周波数帯を変更することにより改善することがあります。デバイスの機種によっては電波干渉することがありますが製品の不具合ではございません。カメラの位置を変えるか、シガーソケットを少し回転させることで改善することがございます。またファイル分割することでファイルの前後が若干切れてしまうことがありますがあらかじめご了承ください。お願いいたします。

5

最初に 重要 必ずお読みください

- microSD カードは class6 以上でない認識なかったり、液晶画面や基盤の故障の原因となります。認識しないと下記のような症状となります。 ※class4は認識しませんのでご確認ください。
 - ・カードを挿入しているにも関わらず「SD カードを挿入してください」という表示が出る。
 - ・上書き録画を設定しているにも関わらず「メモリーが一杯です」という表示が出て録画ができない等。
 また正常に動作する為に、microSD カードは 1~2 週に 1度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性があります。また microSD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。 ※class6 以上の SDHC 4-32GB でもカードによっては相性により認識されないこともあります。
- 画面が表示しない、砂嵐になる、電源がつかない、画面がフリーズするといった場合、カードを抜いて確認ください。カード側に不具合がある場合、カメラ液晶画面に影響を及ぼすことがあります。別のカードでお試ください。また付属のカーチャージャーでお試ください。他社のものはご使用できません。
- microSD カードを挿入した状態でエンジンをかけると自動で録画が開始します。録画中は一部以外の操作が効かなくなりますので各設定を行う際は、一度録画を停止してから行ってください。(停止の仕方は 9 ページ参照)
- バッテリーを搭載しておりますが少量(バッテリー持続時間数分程度)となっておりますので基本的には給電環境が必要です。ケーブルを抜くと同時に電源が落ちることがございますが、製品の不具合ではありません。
- 給電はお車の場合はシガーソケットから、お車以外の場所で動画の確認、設定等をされる場合には、出力が 5V2A までの USB-AC アダプター等をご利用いただき、その場合でも必ず付属の USB ケーブルをご利用ください。パソコンで給電された場合データ表示の認識となり、本体でのデータ再生、設定等の操作ができなくなります。※一部車種に搭載されている USB 差込口を使用されますと、お車で給電してもパソコン接続として認識され、録画できない場合があります。
- その他ご不明な点等は 15.16 ページのトラブルシューティングを必ずお読みください。

3

付属アクセサリ



※microSDカードは別途購入が必要です。
 ※本体と他社製品の USB ケーブルやカーチャージャーで給電をおこなうと電源がつかなくなったり、フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリで給電を行ってください。
 ※お車からの給電は必ずシガーソケットから行ってください。その他の方法(バッテリー直結など)で電源供給をおこなうと故障の原因になります。その場合は弊社では一切責任を負いかねます。
 ※固定ホルターをフロントガラスに設置する際、レバーを起こすと密閉され固定されます。強引に起こすと破損しますので過度な負荷をかけないでください。固定後、少し自身の方向に引っ張ると真空状態がより安定し、装着します。フロントガラスに油分がある場合はふき取ってから装着してください。

各部詳細



- | | | |
|------------------------------|---|------------|
| 1 上ボタン | 7 電源 / 画面オフボタン
(長押しで電源ボタン、単押しで画面オフボタン) | 13 吸盤アダプター |
| 2 メニューボタン | 8 スピーカー | 14 マイク |
| 3 下ボタン | 9 レンズ | |
| 4 液晶画面 | 10 microSD カードスロット | |
| 5 OK ボタン | 11 miniUSB 入力ポート | |
| 6 モード/ロックボタン
(録画中、ロックボタン) | 12 リセットボタン (吸盤アダプターの奥にある小さい穴です。) | |

6

電源の入れ方

- エンジンを始動すると、電源が自動で入ります。手動で入れる場合は電源ボタンを長押ししてください。
 ※microSD カードを挿入した状態でエンジンをかけると自動で録画が開始します。画面左上の赤いアイコンが点滅していれば録画が問題なくされております。録画がされない場合は 15.16 ページのトラブルシューティングを参照ください。
 録画中は一部以外の操作が効かなくなりますので各設定を行う際は、一度録画を停止してから行ってください。(停止の仕方は 9 ページ参照)
- ※必ず付属されているカーチャージャーをお使い下さい。他社のものでおこなうと、電源がつかなくなったり、フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリで給電を行ってください。
 ※お車からの給電は必ずシガーソケットから行ってください。その他の方法(バッテリー直結など)で電源供給をおこなうと故障の原因になります。その場合は弊社では一切責任を負いかねます。

フォーマット

 利用前に必ず行ってください

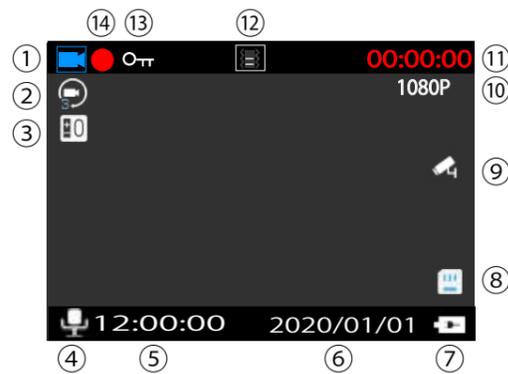
- 本体へ microSD カードを挿入してください。 **microSDカード (SDHC 4-32GBまで対応 Class6以上対応) ※class4は非対応**

※まっすぐ挿しなかったり、誤った向きで挿入すると隙間に入ってしまい、カードが取り出せなくなる恐れがあります。その場合、弊社ではカメラもカードも共に一切責任を負いかねます。



- メニューボタンを 2 回押し、設定モードを表示します。
 ※録画中の場合は ok ボタンを一度押し、録画を停止してから行ってください。
- フォーマットを選択し、OK ボタンを押します。
- 実行にカーソルを合わせて、OK ボタンを押して完了です。

ビデオモード画面のアイコン説明



- | | | | |
|---|---|---|--------------------------------------|
| ① | 現在の画面がビデオモードであることを表します。 | ⑨ | 駐車モードが有効になっていることを表します。 |
| ② | 上書き録画をオンにしているときに表示されます。数字は現在設定されているファイルの分割単位(分)です。 | ⑩ | 1080P 現在設定されている解像度を表します。 |
| ③ | 現在設定されている露出を表します。設定により+3~-3が表示されます。 | ⑪ | 00:00 現在録画しているファイルの経過時間を表示します。 |
| ④ | 音声録音が無効になっていることを表します。無効時は × マークが付きます。 | ⑫ | G センサーが有効になっていることを表します。※線の数は感度を示します。 |
| ⑤ | 12:00:00 現在の時刻を表します。 | ⑬ | 録画中のファイルにロックが掛かっていることを表します。 |
| ⑥ | 2020/01/01 現在の日付を表します。 | ⑭ | 録画中であることを表します。 |
| ⑦ | 給電が行われていることを表します。給電していない場合(内蔵バッテリーで稼働している場合)は残りバッテリー残量が表示されます。※残量が最大でも数分しか稼働しません。 | ⑮ | |
| ⑧ | SD カードが挿入されていることを表します。SD カードが挿入されていない、認識されていない場合は × マークが付きます。 | | |

※製造ロットによってはアイコン表示が異なる場合があります。

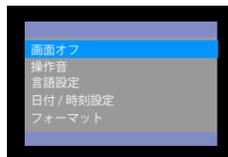
録画中のファイルロック

録画中、ロックボタンを一回押しと、現在録画しているファイルをロックします。もう一度押しと解除することができます。

画面表示オフ

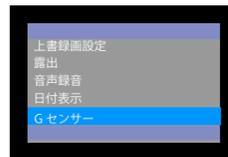
画面表示の設定を行います。

- メニューボタンを2回押し、設定モードを表示させます。
- 上下ボタンを押して、画面オフにカーソルを合わせます。
- OK ボタンを押すと、オフ(常時オン)・30秒・1分・2分が表示されます。
- 上下ボタンを押して選択し、OK ボタンを押して完了します。
- 設定時間後、画面の表示が切れます。



G センサー

- メニューボタンを1回押し、設定モードを表示させます。
- 上下ボタンを押して、G センサーにカーソルを合わせます。
- OK ボタンを押します。オフ・低・中・高を選択します。
- OK ボタンを押して決定です。



G センサーとは衝撃を感知すれば、ファイルを自動でロックする機能です。

※オン(低・中・高)は衝撃を感知する程度を指します。振動によってはGセンサーが反応しすぎて自動的にデータがロックされ、容量が一杯となり上書き録画ができないというトラブルの可能性がありますので、その際は再生画面よりロック解除を行い、Gセンサーを低や中にして下さい。(ロック解除方法は9ページ参照)

※衝撃を受けても、振動の向きによってはGセンサーが反応せず、ファイルがロックされない場合があります。その場合は手動でロックをすることができます。(9ページ参照)

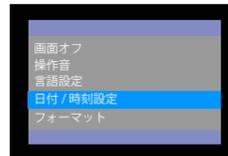
モード画面切り替え表示

- 本体が起動すると、ビデオモードが表示されます。
- モードボタンを押すと、ビデオモード→カメラモード→再生モードの順に切り替わります。

- ビデオモード・・・動画を撮影します。ドライブレコーダーの動画撮影はこのモードです。
 - カメラモード・・・写真を撮影します。
 - 再生モード・・・撮影したファイルを再生します。
- 各モード画面でメニューボタンを押すと各モードの設定などを行うことができます。

日付設定

- メニューボタンを2回押し、設定モードを表示します。
- 上下ボタンを押して日付/時刻にカーソルを合わせます。
- OK ボタンを押すと、日付/時刻設定画面が表示されます。
- 上下ボタンを押して、数値を設定します。
- 設定後 OK ボタンを押すと、次の項目へ移動します。
- 最後にメニューボタンを押すと、設定モードに戻り完了です。



ここまでの設定が通常設定で、ドライブレコーダーとしてお使いいただけます。

以降の説明は各機能や設定の詳細等となります。

上書き録画

サイクル録画の設定を行います。

- メニューボタンを1回押し、設定モードを表示させます。
- 上下ボタンを押して、上書き録画を選択します。
- OK ボタンを押します。オフ・1分・3分・5分を選択します。



上書き録画とは microSD カードの容量が一杯になった場合、自動的に古いファイルから順番に上書きされる機能です。
 ※上書き録画設定をしていても上書きされない場合は 15.16 ページのトラブルシューティングを参照ください。

※数値(オン)は形成されるファイルの分割単位(分)となります。ファイルごとに上書きされます。

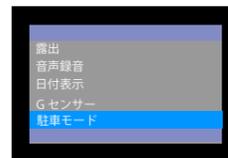
例えば5分に設定した場合、1時間録画すると5分のファイルが12個形成されます。
※撮影環境により前後する場合があります。

※上書き録画がオフの場合、カードの容量が一杯になると録画が停止します。

※オフにしてもファイル1つの最大時間には限度があり環境により変動します。

駐車モード

- メニューボタンを1回押し、設定モードを表示させます。
- 上下ボタンを押して、駐車モードを選択します。
- OK ボタンを押して、オン・オフを選択します。
- OK ボタンを押して、決定します。



駐車モードとは、電源オフ時、衝撃を感知すれば、電源オフの状態でも自動で電源が入り、30秒間の録画を行うという当て逃げなどを記録する防犯カメラとしての機能です。

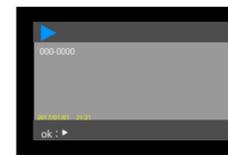
駐車中などのエンジンを切っている時に使います。

※振動によっては反応しすぎて少しの振動でも勝手に電源が立ち上がり録画が始まる可能性がありますので、その際はオフにしてください。

※エンジンを切り、電源オフとなったあとドアの開け閉めの振動が大きすぎると、駐車モードが反応してしまう、勝手に電源が立ち上がり録画が始まる可能性があります。その際はオフにしてください。

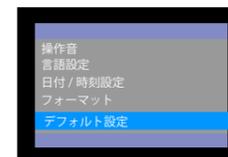
再生

- モードボタンを2回押し、再生モードを表示させます。
- 上下ボタンを押して撮影したビデオデータと写真データを表示します。
- ビデオは OK ボタンを押すと再生します。



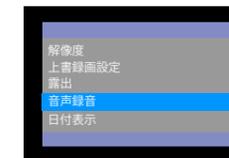
デフォルト設定

- メニューボタンを2回押し、設定モードを表示させます。
 - デフォルト設定を選択し、OK ボタンを押します。
 - 実行にカーソルを合わせて、OK ボタンを押して完了です。
- ※デフォルト設定とはこれまで設定した各機能を初期に戻すことを言います。

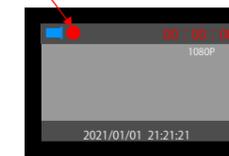


音声録音

- メニューボタンを1回押し、設定モードを表示させます。
- 上下ボタンを押して、音声録音にカーソルを合わせます。
- OK ボタンを押します。オン・オフを選択します。
- OK ボタンを押して決定です。



アイコン



録画の停止

- 録画中は録画のアイコンが点滅します。
 - OK ボタンを押して、停止することができます。
- ※録画中は各機能の設定などの操作ができませんので、設定の際は録画を停止してから行ってください。

ファイルの削除・ロック(解除)

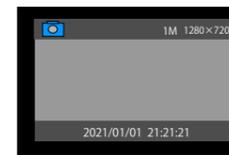
- モードボタンを2回押し、再生モードを表示させます。
- メニューボタンを1回押し、削除・ロックを表示させます。
- 上下ボタンを押して選択します。
- OK ボタンを押します。削除/全て削除・ロック/ロック解除/全てロック/全てロック解除を選択します。
- 実行にカーソルを合わせて、OK ボタンを押して完了です。



※ファイルをロックすればロックしたファイルの画面上に鍵アイコンが表示されます。ロックしたファイルは上書き録画設定をおこなっていても上書きされません。ロック解除しないと削除もできません。

写真撮影

- モードボタンを1回押し、カメラモードを表示させます。
- OK ボタンを押すと撮影します。



パソコンでの表示

- miniUSB ポートへ miniUSB ケーブルを差し込んでください。
- 片方をパソコンへ接続してください。
- 最後に本体の電源が入り、USB 接続画面が表示されれば完了です。
- パソコンではリムーバブルディスクとして表示されます。

※パソコンや再生ソフトによっては再生できない場合があります。

※保存データをパソコンに表示することはできませんがデータ表示の認識となるのでリアルタイムの表示や、録画を開始することはできません。ドライブレコーダーとしての操作は非対応です。

主な設定

ビデオモード設定に関する主な項目		
項目	説明	選択
解像度	録画時の解像度を選択します。	・1080P ・720P
上書き録画設定	上書き録画のオン/オフと、上書き録画をする際のファイル分割単位を設定します。	・オフ ・1分 ・3分 ・5分
音声録音	ビデオへの音声録音を有効/無効にします。	・オフ ・オン
G センサー	G センサーのオン/オフと、感度を設定します。オン(低・中・高)にしている場合、衝撃を感知すると現在録画している映像を上書き録画によって削除されないようにファイルをロックします。	・オフ ・低 ・中 ・高
駐車モード	駐車モードのオン/オフを切り替えます。電源オフ時に衝撃を感知すると自動的にバッテリーで起動し、30秒間録画します。	・オフ ・オン

再生モード設定に関する主な項目		
削除	撮影したファイルを削除します。	・削除 ・全て削除
ロック	撮影したファイルを手動でロックします。ロックされたファイルは上書き録画されません。(ロックされたファイルには画面上部に鍵マークが表示されず。)	・ロック ・ロック解除 ・全てロック ・全てロック解除

本体設定に関する主な項目		
日付/時刻設定	日付、時刻を設定します。	上下ボタンで値を合わせ、OK ボタンで次の項目へ進みます。(設定が完了したらメニューボタンで設定に戻ります。)
フォーマット	挿入されている SD カードをフォーマット(初期化)します。フォーマットすると SD カードのデータは全て削除されます。	上下ボタンで実行にカーソルを合わせ、OK ボタンで実行します。
デフォルト設定	全ての設定を工場出荷時の状態にリセットします。	上下ボタンで実行にカーソルを合わせ、OK ボタンで実行します。

Q. 電源がすぐ切れる。

A. バッテリーを搭載しておりますが少量(バッテリー持続時間数分程度)となっておりますので基本的には給電環境が必要です。ケーブルを抜くと同時に電源が落ちることがございますが、製品の不具合ではありません。カーチャージャー接触不良の可能性があります。カーチャージャーのランプは点灯しておりますでしょうか。シガーソケット側、本体入力ポート側それぞれしっかりと奥まで差し込まれているかご確認ください。また、カーチャージャーの断線の可能性がございます。付属の USB ケーブルでの給電をお試し、カーチャージャーの不具合かどうかをご確認下さい。

Q. 本体が再起動を繰り返す。

A1. 給電中の場合

本製品はシガーソケットに直接差し込んで使用することを前提として設計しております。シガーソケット分岐アダプター等を使用し、他の機器と同時に給電を行うと電力が不足し、再起動を繰り返す他、故障の原因となる恐れがあります。本製品における消費電力の目安は 10W(5V 2A) です。

A2. 給電していない時の場合

駐車モードにより振動で自動オン、バッテリーの不足により電源オフを繰り返しています。一度給電した状態で電源を入れ、駐車モードをオフにしてください。(お車から取り外し別の場所で保管する場合は駐車モードをオフにすることをお勧めいたします。)

Q. 輸入車、外車で使用できますか。

A. できない場合があります。12V、24V 車のみ対応です。

※本製品は初期不良以外のご返品はいたしかねます。

※説明書を製品HP上で更新している場合がありますので、その他ご不明な点は製品HPを参照ください。

記載されている会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。

各モードにおけるボタン動作

ボタン	ビデオモード時	カメラモード時	再生モード時
上	使用しません。	使用しません。	次のファイルに移動します。再生時は早送りします。
メニュー	設定を開きます。録画中は開きません。	設定を開きます。	設定を開きます。SD カード内にファイルがない場合、設定を開くことは出来ません。
下	使用しません。	使用しません。	前のファイルに移動します。再生時は早戻しします。
OK	録画の開始、停止を行います。	シャッターを切り、静止画を撮影します。	ファイルの再生、停止をします。早送り、早戻し中に押すと通常再生に戻ります。
モード/ロック (録画中、ロックボタン)	カメラモードに移行します。/録画中に押すと、現在のファイルをロックします。	再生モードに移行します。/使用しません。	ビデオモードに移行します。/使用しません。
電源/画面オフ (長押しで電源、単押しで画面オフ)	画面オフとなります。長押しで電源が切れます。	画面オフとなります。長押しで電源が切れます。	画面オフとなります。長押しで電源が切れます。

トラブルシューティング

Q. メニューボタンが効かない。

A. 録画を停止してから行ってください。

Q. 画面が表示しない。砂嵐になる。電源がつかない。画面がフリーズする。

A. カードを抜いて確認ください。カード側に不具合がある場合、カメラ液晶画面に影響を及ぼすことがあります。別のカードでお試しください。また付属のカーチャージャーでお試しください。他社のものはご使用できません。

Q. microSD カードが認識されない。

A. 別の microSD カードでお試しください。class6 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64GB 以外のものは認識されません。また正常に動作する為に、microSD カードは 1～2 週に 1 度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性があります。また microSD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。
※class6 以上の SDHC 4-32GB でもカードによっては相性により認識されないこともあります。

Q. class6 以上の SDHC 4-32GB の microSD カードを使っているのに上書き録画ができない。

A. カード内の保存データが全てロックがかかっていないかご確認ください。かかっている場合は容量が一杯の為、上書き録画ができないので再生画面よりロック解除してください。(9 ページ参照)

Q. 保存データが勝手にロックされ容量が一杯となり上書き録画ができない。

A. G センサーが反応しすぎて自動的にデータがロックされ、容量が一杯となり上書き録画ができないというトラブルの可能性がありますので、その際は再生モードよりロック解除を行い、G センサーを中や低にして下さい。(ロック解除方法は 9 ページ参照)

Q. SD カードのフォーマットができない。

A. SD カードが故障しているか、カメラとの相性がない可能性がありますので、別のカードでお試しください。

Q. 勝手に電源が立ち上がり録画が始まる。

A. 駐車モードをオンにすると激しい振動により、勝手に電源が立ち上がり録画が始まるという現象が起きている可能性がありますので、その際には駐車モードをオフにしてください。

故障かな?と思ったら

設定、使い方により症状が改善される場合がございます。

まずはもう一度取扱説明書、トラブルシューティングの欄をよくお読みください。

●修理を依頼される場合

修理のご依頼はご購入店へご相談ください。通信販売の場合でも、販売会社様へお問い合わせください。

事情によりご購入店へ修理依頼ができない場合に限り特例にて直接修理を承ります。

修理依頼方法はパソコン、スマートフォンから下記のページをご覧ください。
<https://www.nagaoka.co.jp/support/syuri.html>

※ご注意

特例により弊社へ直接修理依頼される場合でも弊社へメール、もしくはお電話にてご連絡頂き、受付を行ってからの発送をお願いいたします。受付されずに修理依頼品をお客様より直接お送りすることはご遠慮ください。保証期間内、対象内や、製品異常無しの場合でも往復送料、診断料をお支払いいただく場合がございます。

お問い合わせフォーム：<https://www.nagaoka.co.jp/support/inquiry.html>
電話番号：03-3479-9939(9:00～17:30 土日祝日除く)

お買い上げありがとうございました。

